

第 53 回日本理学療法学会学術研修大会 in 茨城 2018

【研修名】 「足から自立を診る ―フットケアに取り組む―」

<目的>

足病変による障害を予防・ケア・フォローアップすることは、患者・対象者の QOL を高める上で重要であり、理学療法士が血管領域の診療に携わる上で必要とされる基本的な病態を学び、診療で関われることを目的とする。さらに、足部評価と治療としての技術を習得し、明日の診療から実践できることを目的とする。

◆開催日程：平成 30 年 5 月 26 日（土）

◆講義定員：なし

◆実技セミナー定員：60 名

◆場所：つくば国際会議場中会議室 406

◆タイムスケジュール

時間	内容	講師候補者名
8：30～9：15	理学療法士がフットケアにどのように取り組むか	講師：瀧原純 (理学療法士：土浦協同病院)
9：15～9：20	休憩（5分）	
9：20～10：20	末梢動脈疾患の血行再建とリハビリテーション	講師：土田博光 (医師：誠潤会水戸病院)
10：20～10：30	休憩（10分）	
10：30～11：30	防ぐ足ロス = 理学療法士と医師の懸隔をなくそう	講師：寺部雄太 (医師：東京西徳州会病院)
休憩（120分）		
13：30～16：30 途中休憩（10分）含め	フットケア学会共催 フットケア実技セミナー 責任者：日本フットケア学会 研修委員長 家城恭彦	講師：家城恭彦、西田壽代、高山かおる、瀧原純、猪熊美保、田口恵子、石橋理津子、松井瑞子、長壁美和子、宮田忠明、打越幸江、小野功善、佐藤弘子（アルケア）、須田衣里（アルケア） ボランティアスタッフ（各ブース1名）+予備1名

実技セミナー内容：各ブース 35 分実施

1) アセスメントブース（一般的フットアセスメント+PT としてのアセスメント）

講師：高山かおる、瀧原純、猪熊美保

2) ABI 測定ブース

講師：田口恵子、宮田忠明、小野功善

3) 圧迫療法ブース

講師：石橋理津子、佐藤弘子（アルケア）

4) 免荷・除圧療法ブース

講師：松井瑞子、長壁美和子、須田衣里（アルケア）